リファレンス機能

リファレンスでは、コンピュータ用語やCASLⅡで使う命令語などを説明している、いわゆる辞書のような機能を提供する。用語の説明だけでなく、サンプルコードも提供しており実際の命令語の使い方なども学習することができる。

第１部では概要、第２部では第１部で紹介された構成要素の詳細を記載する。

第１部(この機能を構成する項目群)

・コンピュータ用語一覧ページ

コンピュータに不慣れな初心者でも不便なく学習できるように、コンピュータ用語を集め、解説しているページ。

1. 用語：理解するのに前提知識が必要な専門用語。
2. 用語の解説：用語を誰でも理解できるようにするための文章。各用語に１つ存在する。

・命令語一覧ページ

アセンブラ命令、機械語命令、マクロ命令などCASLⅡで使う命令語を一つ一つ解説しているページ

1. 命令語：CASLⅡで使用される命令語。
2. 命令語の解説：命令語の動作、使い方などを説明している文章。

・サンプルコード一覧ページ

命令語一覧ページで解説している命令語が、実際にプログラムの中でどのように使用されるか、サンプルコードを使って解説しているページ

1. サンプルコード：命令語の使い方を確認できる。
2. 実行可能サンプル：シミュレーション機能を利用して実際にプログラムをトレースすることができる

・お気に入り機能

ユーザが独自に解説されている用語などを集めて一覧表示できる機能。

1. 登録：お気に入りに登録できる。
2. 解除：お気に入りに登録されたものを解除することができる。
3. 表示：お気に入り登録された項目を表示することができる。

・ソート機能

ユーザの好みに合わせて用語などの表示順序を切り替えることができる。

1. アルファベット順：A->Zに用語が並び替わる。A-Z(昇順)とZ-A(降順)の切り替えも可能。
2. 項目別順：用語や命令語を項目別に並び替えることができる。

・検索機能

調べたい用語を素早く見つけることができる機能。

1. 検索語：ユーザが入力する任意の文字列。これと一致した用語や命令語を一覧表示する。解説と一致した場合も同様に一覧に表示する。

・チュートリアル

本アプリケーションの使い方を説明する。

1. 操作説明：演習機能、シミュレーション機能、リファレンス機能それぞれの使い方を、リファレンス機能を主軸として説明する。初回起動時は自動でチュートリアルが開始される。任意で操作説明を受けることもできる。
2. スキップ：チュートリアルをスキップできる。

第２部(各項目の要求事項の詳細)

・用語

・項目１の要素２

要求事項の詳細

・項目１の要素３

要求事項の詳細

・項目２の要素１

要求事項の詳細

・項目２の要素２

要求事項の詳細